

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。
なお、月に1度くらい「秒合わせ」をすると、時刻はいつも正確です。

(1)時刻モードのとき、**C**ボタンを押します。

現在時刻の「秒」が点滅します。

セット中表示 (S-E-T) ライト点灯

(2)秒合わせ...時報に合わせて**B**ボタンを押します。
「00秒」からスタートします。

秒が00-29のときは切り捨てられ、30-59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。
(時報は「時報サービス117番」が便利です。)



(3)時・分・年・月・日セット

a.「秒」が点滅しているとき、**D**ボタンを押すごとに、以後「時 分 年 月 日」の順で点滅が移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。



b.セット箇所を選びましたら、**B**ボタンを押します。

Bボタンを押すと点滅箇所の数字が1つずつ進み、押し続けると早く進みます。

上記 a、b の操作を繰り返して現在時刻を合わせます。

「時」セットのとき、午前 (A) / 午後 (P) にご注意ください。
「年」は、1995-2039年の範囲内でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日 (時刻・カレンダーモードで表示) が算出されます。なお、カレンダーは、うるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(4)セットが完了したら、**D**ボタンを押して点滅を止めます。

点滅表示のまま2-3分間ボタン操作を行わないと自動的に点滅が止まります。

操作のしくみと表示の見方

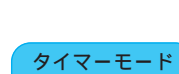
Dボタンを押すごとにモード (表示) が切り替わります。

時刻モード



曜日の見方

12時間制表示のとき、曜日が表示されます。
日: SU 月: MO 火: TU 水: WE
木: TH 金: FR 土: SA
(24時間制表示のときは「G」を表示します。)



ライト点灯について

どのモードのときでも、**A**ボタンを押すと約2秒間文字板が発光します。
(このとき文字板のアニメ表示が動きます)

発光しているときにもう一度**A**ボタンを押すと、その時点から引き続き約2秒間発光します。

*アニメ表示には3種類あり、ボタンを押すタイミングで変わります。ただし、セット中 (表示点滅) はアニメ表示は行いません。

<ご注意>

直射日光下では、発光が見えにくくなります。
発光中にアラームなどの電子音が鳴ると発光を中断します。
発光中に時計本体より音が聞こえることがあります。これは発光の際のELパネルの振動音であり、異常ではありません。



アラームの使い方

Dボタンを押してアラームモードにします。

アラームは、分単位でセットできます。セットした時間になると20秒間電子音が鳴ります。また、毎正時 (00分) に時報を鳴らすこともできます。

アラーム時刻をセットする

セット中表示 (S-E-T) ライト点灯

(1)アラームモードのとき、**C**ボタンを押します。

アラーム「ON」となり、アラーム時刻の「時」が点滅します。

(2)**B**ボタンを押して「時」を合わせます。
押し続けると早く進みます。



このとき「時」の午前 (A) / 午後 (P) にご注意ください。

なお、基本時刻を24時間制にしておくと、アラーム時刻も24時間制で表示されます。

(3)「時」セット後、**D**ボタンを押します。「分」が点滅します。

「時」セットと同様に、**B**ボタンを押して「分」を合わせます。

(4)「分」セット後、**C**ボタンを押して点滅を止めます。

点滅表示のまま2-3分間ボタン操作を行わないと自動的に点滅が止まります。

アラーム・時報の「ON」または「OFF」設定のしかた

アラームモードのとき、**B**ボタンを押すごとに、ALM、SIGマークが点灯 / 不点灯を繰り返します。

マークが点灯しているとON、点灯していないとOFFとなります。

アラーム音を試しに聞く (デモアラーム)

アラームモードのとき、**B**ボタンを約1-2秒間押し続けます。

Bボタンを押し続けている間、アラーム音が鳴ります。

鳴っている電子音を止めるには

A**B****C****D**ボタンのいずれかが1つを押します。

自動復帰...アラームモードのまま、2-3分間ボタン操作を行わないと、自動的に時刻・カレンダーモードに戻ります。

タイマーの使い方

Dボタンを押してタイマーモードにします。

タイマーは、1分単位で最大60分までセットでき、1秒単位で減算計測を行ないます。残り時間が0分になると10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

タイマー時間をセットする

セット中表示 (S-E-T) ライト点灯

(1)タイマーモードのとき、**C**ボタンを押します。

タイマー時間の「分」が点滅します。

(2)**B**ボタンを押して、「分」を進めます。
押し続けると早く進みます。



(3)セット後、**C**ボタンを押して点滅を止めます。

点滅表示のまま2-3分間ボタン操作を行わないと自動的に点滅が止まります。

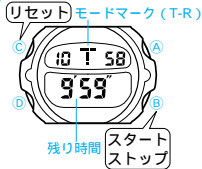
タイマーの使い方 (減算計測のしかた)

タイマーモードのとき、**B**ボタンを押します。

Bボタンを押すと計測がスタートします。

計測を一時的に中断するには、**B**ボタンを押します。もう一度**B**ボタンを押すとその時点から計測を開始します。

「タイムアップ後」または「計測中断後**C**ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります。



残り時間が5分、0分 (タイムアップ) になると、電子音とライトで知らせます。

自動復帰...タイマーモードのまま、2-3分間ボタン操作を行わない (計測中は除く) と、自動的に時刻・カレンダーモードに戻ります。

ストップウォッチの使い方

Dボタンを押してタイマーモードにします。

ストップウォッチは、1/100秒単位で23時間59分59秒99 (24時間計) まで計測できます。(計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。)

計測のしかた

ストップウォッチモードのときに、**B**ボタンを押します。

Bボタンを押すと計測が開始します。

計測を止めるには、**B**ボタンを押します。もう一度**B**ボタンを押すとその時点から計測を再開します。(積算計測)

計測中に**C**ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。

計測値を0に戻す (リセット) には、計測終了後**C**ボタンを押します。

通常計測

B → **B** → **C**
スタート ストップ リセット

スプリットタイム (途中経過時間) の計測

B → **C** → **C** → **B** → **C**
スタート スプリット スプリット解除 ストップ リセット

1・2着同時計測

B → **C** → **B** → **C** → **C**
スタート 1着ゴール 2着ゴール 2着タイム表示 リセット
(1着タイム表示)

自動復帰...ストップウォッチモードのまま、2-3分間ボタン操作を行わない (計測中は除く) と、自動的に時刻・カレンダーモードに戻ります。